



THE

いしづち



We Serve

ライオンズクラブ国際協会336-A・2R-4Z
西条石鎚ライオンズクラブ

NO.105

2011 3月号



「土田之木(どだのき)のエノキ」 — 西条市編「西条の巨樹」より —



国際会長・スローガン

We Serve(われわれは奉仕する)

テーマ「希望の光」



ガバナーズ・スローガン

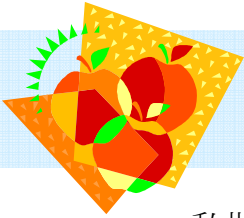
「明るく、やさしく、心をこめて WE SERVE」

キーワード「初 心」



西条石鎚 LC 会長スローガン

「Working Together」



会長挨拶

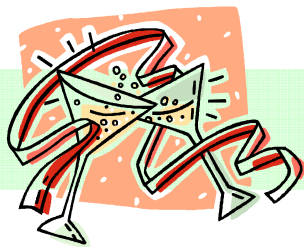


会長 佐伯 雄二

私共の任期も、あと3カ月あまりとなりました。これまで当初の事業計画に沿って、順調に事業が実施出来ましたのも、会員の皆様並びに各種団体のご協力の賜物と深謝しております。年度末に向けて、幾つかの事業計画がありますが、引き続きご協力の程お願い申し上げます。

また、4月には地元四国中央市に於いて、我々ライオンズメンバーにとって、一大イベントであります地区年次大会が開催されます。大会は宇高地区ガバナーの総決算とも言える事業でありますので、我々もスポンサークラブの一員として、積極的にご協力申し上げ、挙って参加して大会を成功裡に終わらせたいものです。

最後に当クラブにとって昨年来の懸案事項であります会員獲得について、今一度会員各位の周囲を見渡して頂き、共に会員として活動頂ける方をご紹介頂きたいと思っております。また、ホームページをご覧頂いている市民の方で、ライオンズクラブの活動に興味を感じられる方は、是非クラブまでご一報下さい。昨年末より所謂『タイガーマスク現象』と呼ばれる、社会貢献活動がブームになっております。そのような個人での活動も立派と思いますが、ライオンズという団体で活動することにより、もっと大きな力になれるものと思っております。ライオンズクラブは決して閉ざされた組織ではありませんので、是非入会をご検討頂ければ嬉しく思います。



今治サーチングLCの5周年記念大会

今治サーチングLCの5周年記念大会が去る2月12日に今治国際ホテルにて開催されました。当クラブから石川地区委員長、佐伯会長、寺田幹事、首藤会計の4名が出席しました。石川地区委員長が今治サーチングLCの更なる発展を祈念してご挨拶を申し上げます。





例会来訪 ～336-A 地区第 57 回地区年次大会PR～

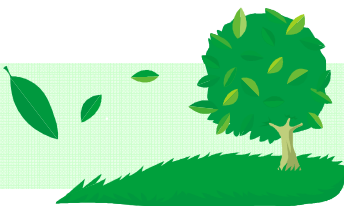
2 月第2例会(2 月 15 日)において、336-A 地区第 57 回地区年次大会のPRのため、星川大会委員長と石村大会副委員長がお見えになりました。前日の大雪で高速道路が通行止めのため半時間ほどご到着が遅れましたが、西条市の建設部の宮本部長の外部卓話をお聴きになり西条は頑張っているなどの感を持たれたようでした。



星川大会委員長



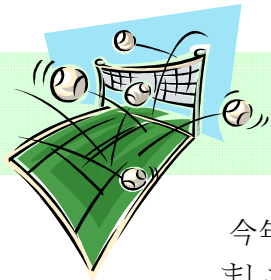
岡本大会副委員長



例会来訪 ～西条ライオンズクラブより～

3 月 1 日(火)第 1 例会に西条ライオンズクラブより、明比紳一郎・50 周年実行委員会副委員長と安藤憲正・同副委員長が 4 月 24 日のゴルフ大会、並びに 5 月 29 日記念事業・式典・祝宴案内のPRの為来訪されました。





2R親善スポーツ大会に参加して

計画・財務委員会 岡村 重治

今年1月8日西条市東予体育館で2R親善スポーツ大会(レクバレーボール)に参加致しました。当日、体育館の温度は大変低く、ふるえておりましたが、ウォーミングUPをしているうち、身体も少しずつ温まってきました。

最初の相手は川之江Bチームとの対戦でありましたが、我がチームは緊張し、一セット失いました。しかし、日頃の練習の成果もあり、逆転して辛勝しました。二戦目は新居浜LCとの対戦でありましたが、運良くこの試合も辛勝し、ベスト8に進みました。準々決勝は伊予三島法皇LCとの対戦でしたが、健闘むなしくスタミナ切れの為、敗れ去りました。

選手の皆さん、又、応援に来ていただいた石川L、三崎L、佐藤Lの奥様、ありがとうございました。又、氷見小体育館での数ヶ月に渡る練習に、日野Lの奥様には大変お世話になりました。氷見のレクバレーのチームの皆様には、素人の私たちのチームの相手をしていただき感謝致しています。来年は他のクラブの様に複数のチーム(シニアチーム、レギュラーチーム)を作って親睦を深めたらいいなあと考えております。最後の反省会も大いに盛り上がったことも申し添えます。来年はもう一步ランクUPして参加すべきと考えています。



宇高地区ガバナー 開会宣言



開会式で整列



佐伯会長も準備運動



西条石鎚の最強チーム(?)



第一試合、さあ、行くぞ!!



よし、任せとけ!



弾くん、行くよ



頑張る女性軍



家族例会 500 回記念例会

計画財務委員会 日野 出

去年の12月21日の忘年家族例会は500回記念例会でもあり、ご家族含めて80名の方が出席され盛会となりました。又、松山道後ライオンズクラブからも会長始め3名が例会訪問として出席され楽しんでいただきました。

さて、その時子供さん達に描いていただいたクレヨン画は仕上がりましたか？ 家族の笑顔は宝物になります。なかなかいいものですよ！！また、ライオンマークの入ったケーキは美味しかったですよ。ケーキを選ぶにあたっては庄野さんに何度も変更をお願いして大変な苦勞をお掛けしました。その苦勞話をしていたきたかったのですが、時間がなく残念でした！石鎚山の写真は飾ってもらっていますか？ 雄大な石鎚山は道前平野の暮らしをいつも穏やかに守り、清らかなうちぬき水を私たちに与えてくれています。故郷を想うとき、この写真が石鎚山や道前平野を思い出すきっかけとなれば幸いです。

ところで、私共の西条石鎚ライオンズクラブは、私たちの暮らしをはぐくむ石鎚山にちなんでその名前を付けたとも聞いています。家族例会で家族ととも楽しまれている光景を見せていただき、家族がいつも楽しく生活していける手助けとなるライオンズ活動になればと思います。

家族の皆様、これからもライオンズ活動への多くのご協力をよろしくお願い致します。



アトラクションで
お土産をゲットした子供たち



500 回記念例会場



松山道後LC会長ご挨拶



松山道後LCの皆様

*



1 月度内部卓話

「日本遺族会海外慰霊巡拝に参加して」 児童・YE・国際関係委員会 高橋 正徳

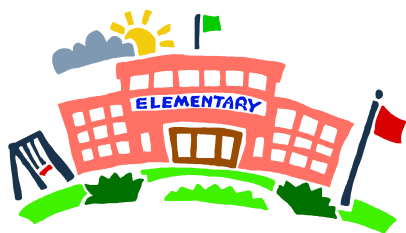
*

インド慰霊巡拝の団長として参加しました。一行はインパールへと向かいましたが、治安悪化で断念をしました。部族の祭りが長引き、予約のホテルに泊まれずコノマでの民宿は急傾斜の長い長い石段を登りつめた所で、裸足人間の気遣いから大変有り難く貴重な体験をしました。目的地までは山また山で切り砕いた道であり、入域許可が厳しく計画が進まず、個人慰霊祭はキグウエマ村の丘で、過酷な



西条石鎚ライオンズクラブ

状況下で戦没した父を偲び、コヒマの戦没者墓地では、インドで散華された全英霊の冥福をお祈りしました。



片や友好親善では、孤児小学校に学用品、リハビリセンターに車椅子を寄贈し歓迎を受けました。12月2日、コノマの老人が『1945年4月4日、日本兵の大軍がインパールに向かった。英国兵は宗教等多くを教えてくれたが、日本兵は何もせず風のように去った。ただ独立せよ、と。インドの建国の精神は日本兵より学んだ、一言お礼を言いたかった。』と話していました。歴史の真実を聞き多くを学んだ巡拝でした。



個人慰霊祭(キグウエマ村の丘)



コヒマ戦没者墓地



民宿より眺望(コノマ)



2月度外部卓話

「これからの西条の町づくり」

西条市 建設部長 宮本 馨 様

2月第二例会にて、西条市 建設部長 宮本 馨様、副部長 越智光文様、藤田様をお招きして、上記の演題にて外部卓話を賜りました。手際よく100枚以上のスライドを映しながら説明され、「人づくりしくみづくりで物づくり」を指針として街づくりをされていることが良く理解できました。

一方、宮本部長はアウトドア系のご趣味も多く、また、自然環境を守る活動にも積極的に関与され、「どんぐり」による森林涵養の活動を立ち上げたそうで、「水の町 西条」を守る上で森林涵養が非常に重要な事柄ですので、西条市に住む我々にとつ





て非常に心強く感じました。

さて、卓話の中での説明で西条市は製造業の生産量は四国でも大きく3位を占めているとのことですが、石鎚山を背後に控え観光圏にもなることから、これからもバランスの良い街づくりにご尽力していただきたいと思います。

(広報委員会 佐藤 記)



委員会雑感

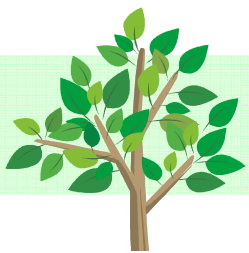
「…潮もかないぬ 今は漕ぎいでな」 環境・保健福祉委員長 鴻上 和義

昨年の多分今頃？佐伯会長と寺田幹事さんが、仕事場に委員長の依頼においでになりました。あれから1年、新年度が始まって8ヶ月が経過しました。入会してから18年にもなります。所属する委員会のアクトがある月は目の色が変わりますが、忙しくない月は自分が委員長であることすら忘れてしまうことがあります。

昨年の11月に西条農業高等学校の校庭で献血事業をしてからは、ただ座っているだけの例会が多いように感じています。自分が任されたアクトはそこそこ努力しますが、10年前に比べて目の輝きを失っています。このまま居続けることが、自分にとってどうなのか？クラブにとって迷惑なことじゃないのか？

『会費会員だから、在籍しときなさい』とアドバイスを受けたこともあります。本当のボランティアとは、どういうことなのか？まだまだ自分・自社のことで精一杯。『みなさん、それなりに多忙なんですよ』と声が聞こえます。

今も輝かない目でパソコンを睨んでいる。。
『…潮もかないぬ 今は漕ぎいでな』の心境かな…



風のつぶやき

インテリジェンスとは

広報委員会 塩出 治

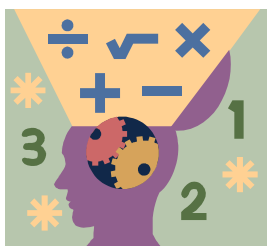
ライオンズクラブ国際協会のスローガンにあるインテリジェンスとはどんな意味でしょうか？ライオンズ必携では「知性を重んじ」と訳されています。では「知性」の中味はいかなるものか探ってみましょう。

広辞苑では、頭脳の知的な働き。知覚をもととしてそれを認識にまで作り上げる精神的機能、新しい状況に対して、本能的方法によらずに適応し、課題を解決する精神的機能と

説明しています。分かるようで分かり難いですね。

あるテレビ番組(プロフェッショナルだったかな?)の中で、主人公の方が、知性とは、好奇心をもって何か(課題)に挑戦し続ける姿勢である、と話されていましたが、こちらの方がぼくには分かりやすく、まさにその通りだと思いました。

高学歴の人や物識りの人が、とかく、あの人は「インテリ」だといわれ勝ちですが、それだけではダメでしょう。360度広範囲に好奇心を持ち、知らないことを知ろうと



する積極的な姿勢で行動する人が、真にインテリジェンスを感じさせる人なのです。

昨年7月24日に82才で亡くなられた数学者で評論家、京都大学名誉教授の森毅先生をしのぶ会の様子が、先日、毎日新聞の紙上で取り上げられていました。先生は自由に遊びの達人であり、ご自分を「芸者」に例え、誰に対してもサービス精神旺盛だったそうです。そして、常に「楽しいことは伝染する。知的な楽しさをどう広げるか」を求められていました。森先生のような方が真のインテリジェンスを持った人です。

われわれも森先生のようなインテリジェンスを身につけ、それをアクティビティに活かし、ライオンズライフを楽しむことに知的な好奇心を働かせ、楽しいことを伝染させましょう。



… 表紙紹介 …

西条市を古来から見守って来ております巨樹を紹介いたします。
興味ある方は一度尋ねてみてはいかがでしょうか。

日本の樹 土田之木のエノキ

所在地 | 玉之江

樹種 | エノキ

幹周り | 650cm (空洞含む)

調査日 | 2009年9月2日



故事来歴・豆情報

昭和40年に愛媛県の天然記念物に指定された。主幹は枯れ、西へ伸びた第一枝が現在の幹になっており、樹齢は400年を越えるといわれている。かつては桜三里の峠を越してくる人々の目印とされていたという。

調査員の感想

大きな枝が剪定されており、葉も少なく、根元から空洞となっており、老木というのにぴったりである。西に傾いた老幹を支える支柱が立てられている。樹のかたわらには首藤家先祖の墓がある。 調査員：首藤

— 西条市編「西条市の巨樹」より —



◇◇ 編集後記 ◇◇



今年の冬の寒さは例年に無く厳しくまた雪も多く降り、山から下界への通勤では何度チェーンを着けたり外したりしたものか、チェーンの脱着には慣れてきた感があります。寒さの中でなぜこんな苦勞をしなければならないのかと思うこともあります。これもほかの人に出来ない経験・勉強と思っただけでは面白がっています。

少人数での会報誌の編集も同じ思いで対処していますが、今年度の発行も残すところあと1回となりましたので宜しくお願い申し上げます。

(山の住人)



発行所 西条石鎚ライオンズクラブ

事務局 〒793-0027西条市朔日市779-8 西条商工会館3F

TEL 0897-55-0246 FAX 0897-55-2230

E-mail club2@ishizuchi.jp

<http://www.ishizuchi.jp>

発行者 会長 佐伯雄二

編集 広報委員会 佐藤正輝・一色輝雄・塩出洽・篠井誠二郎・高橋由則

例会日 毎月第1・第3火曜日12:30~13:30

例会場 西条国際ホテル

